

1938

環境の変化

入学試験は いつも この予しいるが

アタラシイ心スしとい

テスト問題より心配の付面積 と思つて

い

取付その面積が 千や千だつた

炭鉄のこととをさわれのわもく水原の

兄弟を暗記することをする

彼女の父は 市会議員 母は正木の妻で

父は家族が有り

それを手かれの所困る

それでも明るくい元氣を人だつた

新つとめ先も 大手の銀行にまきり

順調だつた

兄が結婚がうそくいかず 自殺をした

母は~~正木~~正木の妻でうそだつたからときいた

そのころから 友人を次々遠ざけることが

多く有り ついはは

そのデニング 思われていそがしい

に奪うん

千賀といふ女性

目と子けろろう子 服にくつ

そんな子の どこで産うつてこのし と

思つていい

父が「シヤと人イ」 び買つてくこのし

と言つていい

大ニ次大教がけしくる

軍の上程の父親と母は外地へ行き

そこで終戦 苦勞木のし力かつた

日本へかえり 鉄工所経営する人と結婚

大掛りの生活はなつた

親兄弟が与くる 夫も与くる

一人ぐらしはなつてかう

不運と「女」の生活はなつた

そして「その」はつた

環境の大きな変化を のりこえ人もの

「らしい」くらしを 生きかすとして

学ぶこと木下子いかう

甲冑ばかりが 5/19 2/27

2023 8/30